

学校への支援と地域の絆づくりをめざして

～ふるさと下関協育ネット“HoMeS”（ホームズ）の取組について～【下関市 豊洋中学校区】

地域の概要

豊洋中学校区には、下関市豊浦町の南に位置し、美しい海がある室津地区と、下関中心部のベッドタウンとして注目されている黒井地区があり、それぞれの地区に小学校があります。また、地域には学校に対して協力的な方々が多くおられます。

人口	7,749人	
世帯数	3,311世帯	
対象校及び児童生徒数	豊洋中学校	173人
	誠意小学校	219人
	室津小学校	54人

組織の内容

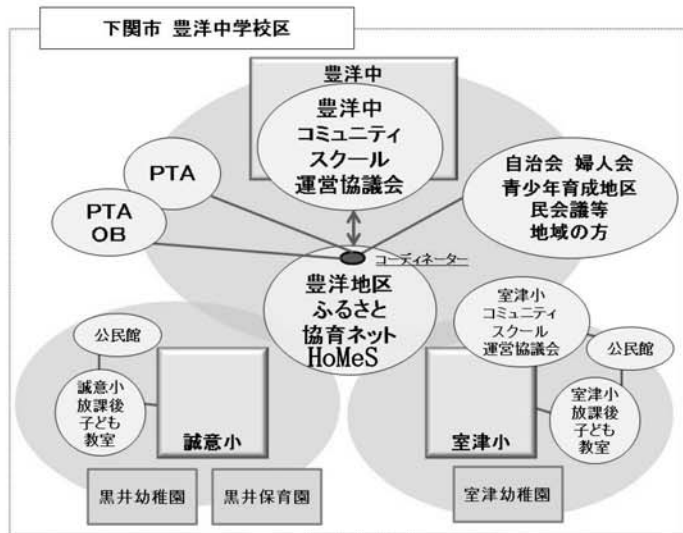
社会情勢が多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。また近年、家庭や地域の教育力の低下や人間関係の希薄化が心配され、学校に過剰な役割が求められるようになってきました。このような状況の中で、ここ豊洋中学校区では、学校を支援するため、そして地域の絆づくりを目的として、平成22年度に豊洋中学校支援地域本部“HoMeS”（ホームズ）が結成されました。中心となるメンバーは、元PTA役員5～6人ですが、行事の度に口コミで活動の輪が広がり、現在では協力者が50人程になりました。なお、現在は、ふるさと下関協育ネット事業として、①学力向上事業、②環境整備事業、③地域の絆づくりの3つの柱からなる取組を展開しています。コーディネーター役は、地域の方と元PTA役員の女性2名です。主に上記の①を担当する方と、②、③を担当する方に分かれています。

第1年次～第2年次は教育環境整備の一環としての校庭の一部芝生化に向け、地域の方々に、植え付けや水やり等の協力をいただきました。また、活動が中学校支援のみにとどまるのではなく、小学生や地域の大人にも広がっていくように、漢字検定や英語検定をHoMeS主体で実施し、1度の開催で小・中学生、地域の大人を含め50人以上が参加することもありました。

また、地域の絆を深めるための事業である、どんど焼きや芝生コンサートを実施することにより、この会に賛同し、協力していただける方々が増えてきたように思います。

第3年次としての今年度は、豊洋中と室津小にコミュニティ・スクール運営協議会が立ち上がり、HoMeS会長と会員1名が、豊洋中のコミュニティ・スクール運営協議会に委員として参加しています。

このように、学校応援団としてのHoMeSの役割も更に重要になりました。また、小学校のPTAと連携して、小学校PTAの夏祭りに参加してHoMeSの活動のアピールをしたり、地域のホテル祭りでHoMeSのお店を出したりするなど、支援者を増やす活動や自主財源の確保などに向けて動き出しています。



芝生コンサートの様子